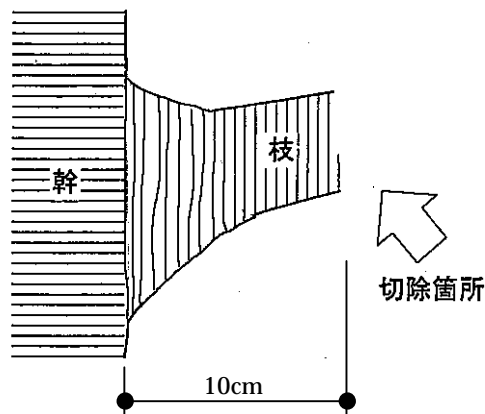
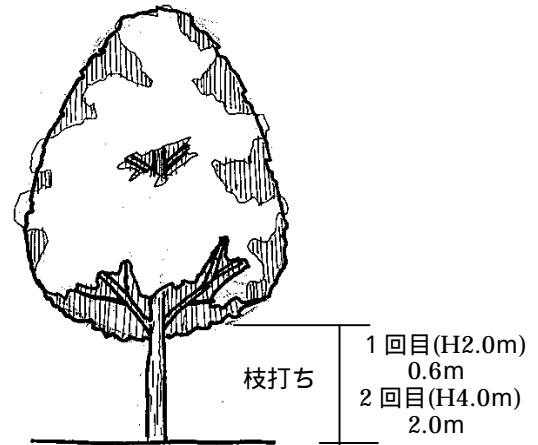


3-1-2. 落葉樹

- ・ 切除箇所は幹から 10cm 離れた所とし、樹勢を考慮し 2 回に分けて枝打ちする
- ・ 林間内を歩行する状況にあれば、地面から 2 m までを目安に枝打ちすることを基本とする



図：広葉樹はヤニが出ないため、根元から枝打ちすると病害虫に遭いやすい
そのため枝の付け根から 10cm 残して、枝に対して直角に剪定する



図：枝打ち

写真：枝の付け根から 10cm 残して、枝に対して直角に剪定した良い事例
樹種はナナカマド
左：剪定前、右：剪定後



- ・ 広葉樹は付け根から 10cm 離して剪定する。ただし直径 5 cm を超えるような太い枝を剪定する場合は、切り口にペンキや防腐剤(傷口塗布剤)を塗布して、病害虫の進入を防いだほうが良い
- ・ 落葉樹は枝階が確認しにくいいため、雪害のない高さまで(最低 2.0m)枝打ちする
- ・ 枝打ちの目安、手法等は針葉樹と同様である
- ・ 払った枝は足元周りに置いておく 3 - 2 . 除草を参照